

平成 26 年 3 月 31 日
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

オー・ジー株式会社で「グリーンプロジェクト支援ローン」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行(頭取 平野 信行)は、オー・ジー株式会社(代表取締役社長 福井 英治)と、お客さまの設備投資が環境に及ぼす影響等を調査し、その結果に基づく環境配慮の具体的な取組の計画とモニタリングを金融機関が実施する融資制度である「グリーンプロジェクト支援ローン(以下、「本商品」)」を成約しました。

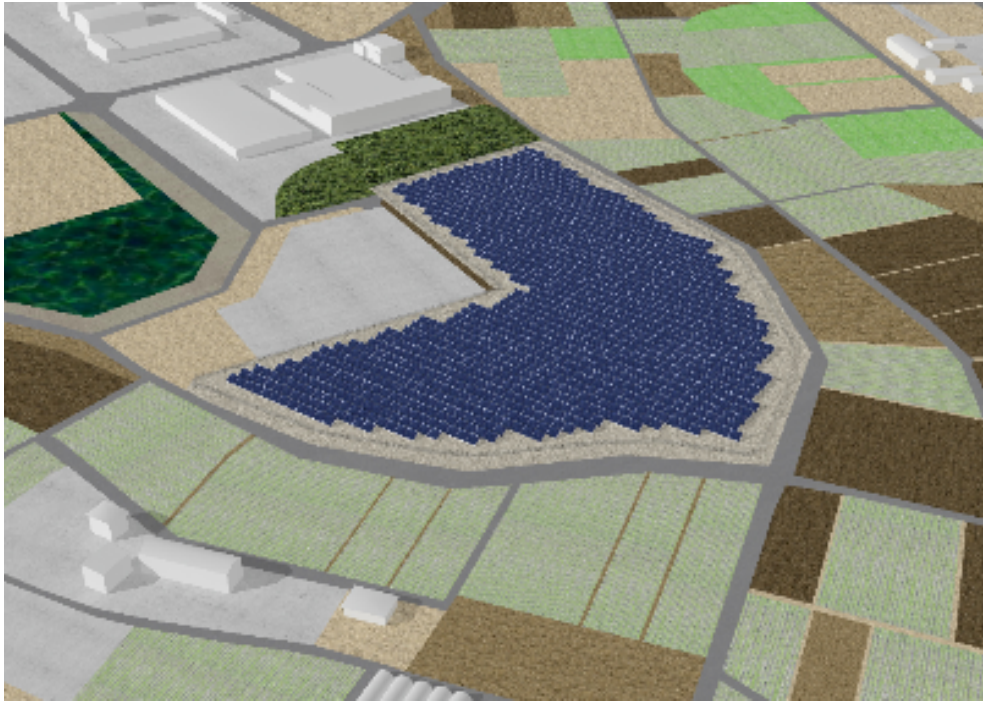
対象の投資は、茨城県桜川市にある遊休地に発電容量約 2MW の太陽光発電設備を建設し、温暖化対策の促進に寄与する投資となります。具体的には、以下の取り組みを計画しております。

- ✓ 再生可能エネルギーである太陽光発電による温暖化防止
- ✓ 伐採した草木や現場発生土を可能な限り埋め戻すことにより車両運搬を減らすほか朝夕の作業車の出入りを避けることによる騒音や粉塵発生の抑制、薬剤を利用しない工法など、工事における環境配慮の実施
- ✓ 敷地外周に集水枡及び側溝、沈砂地を設置し、集中豪雨発生時に周辺の水田へ排水が流れ込まないように配慮

上記取り組みに加え、環境アセスメント士と共に、自発的な環境影響評価を実施し、ホームページへの環境取組の記載など、地域関係者との交流も実施することで、環境省「グリーンファイナンス促進利子補給金制度」における融資利率の 2%を限度とした 5 年間の利子補給の交付も受ける予定です。なお、本制度の第二回審査にて承認された案件となります。

引き続き、三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG 環境行動原則」に基づき、引き続き、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

<太陽光パネル完成予定図>



以上